

オリンピック開催に向けて外国人住民の協力体制の整備を求める請願

2020年東京オリンピックの開催が決定し、町田市としてもその成功に向けての協力体制を検討していると思います。オリンピック開催時には、選手を含め多数の外国の方が町田市を訪れることが予想されます。そこで、そんな外国人に対する対応も必要になってくると考えます。それには外国人住民の活用が必須であり、彼らの協力を求めることは不可欠です。現在、町田市には約5000人の外国人の方が住んでいます。その方達の協力を得るためには外国人住民への支援体制を整え、協力を促すことが必要であると考えます。オリンピック開催時に訪れる外国人を含め外国人住民にもやさしい町田市にするためには以下のことが必要であると考えます。

1. 各種情報の多言語化

町田市等からの様々な情報を外国人にもわかりやすく伝える。

2. 災害時の外国人に対する体制を作る

先の東日本大震災の際には外国人住民を含め旅行者にも情報が伝わらず、とても不安な思いをしていました。その際には外国人ボランティアの存在が大きな支えとなって来ました。町田市でもそのような際には外国人住民の協力を必須であります、そのためにも、事前にその協力体制を組むなどが求められます。

3. 医療での支援

町田市には現在医療通訳システムがありません。また、医療のシステムもわからない外国人住民が多く、病気になってもなかなか病院に行きません。オリンピック開催時に訪れる外国人はさらにいろいろなことがわからず、不安を覚えることが予測されます。これを機会に外国人に対する医療システムの強化が求められるものです。この際にも外国人住民の協力が強力な助けとなります。

この他にも種々の面で外国人住民のパワーの活用がオリンピック成功に有用であると考えます。そのためには外国人住民の協力体制に向けての施策が必要であり、事前の外国人住民への支援体制も求められます。

以上のことから以下のことを求めるものです。

記

1. オリンピック開催に向けて外国人住民の協力体制の整備を求めます。

- ・事前の外国人住民への支援体制の整備
- ・各種情報の多言語化
- ・災害時の外国人に対する体制づくり
- ・医療システムおよび受診時の支援体制づくり